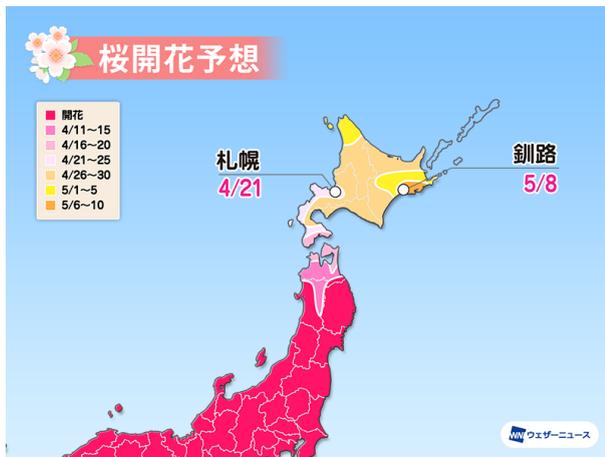


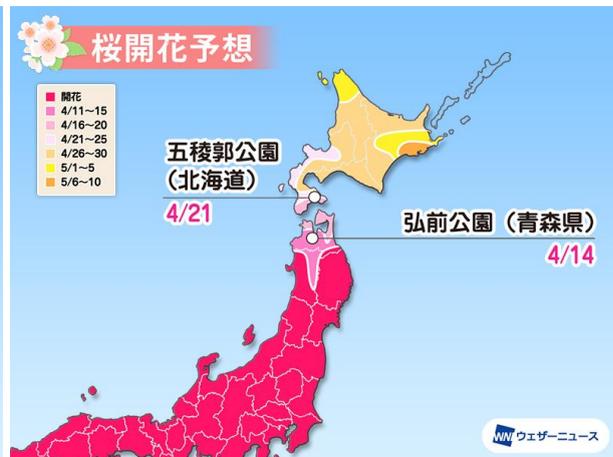
2021年4月14日

ウェザーニュース「第十回桜開花予想」を発表
桜前線は来週、北海道へ！札幌は21日開花予想
 ～全国900名所の開花と混雑状況をウェザーニュースアプリ「さくらCh.」で公開中～

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開 千仁)は、全国の桜の標本木と名所の開花・満開日を予想した「第十回桜開花予想」を発表します。なお、本発表をもちまして、2021年シーズンの桜開花予想は最終回となります。最新の桜名所の開花・満開日予想と混雑状況は、ウェザーニュースのアプリやウェブサイトの「さくらCh.」からご覧いただけます。



各都市の開花予想



名所の開花予想

本プレスリリースの素材のダウンロード	全国の名所900か所の開花・満開予想
ウェブ版プレスリリース「第十回桜開花予想」 https://jp.weathernews.com/news/35608/	ウェザーニュース「さくらCh.」 https://weathernews.jp/s/sakura/

◆2021年「第十回桜開花予想」

＜桜前線は来週、北海道へ！＞

今年の桜前線は記録的な速さで北上し、東北北部から北海道へ到達しようとしています。「全国つぼみ調査」では北海道でもつぼみの生長が進んでいる様子が伺えました。開花は平年より非常に早い予想です。

東北北部では4月4日に秋田、9日に盛岡、13日に青森で開花し、いずれも1953年の統計開始以来最も早い開花となりました。この先の天気は周期的に変化し、雨や一時的な寒の戻りでつぼみの生長が足踏みする日もありますが、晴れた日は気温が上がり、開花に向けてつぼみの生長が進みます。開花を迎えたばかりの青森では数日で満開を迎え、18日には満開となりそうです。

桜前線は来週、津軽海峡を渡ります。函館は20日、札幌では21日に開花を迎え、それぞれ23日、25日には満開を迎えます。全国で最も開花の遅い釧路でも5月8日に開花を迎える予想です。

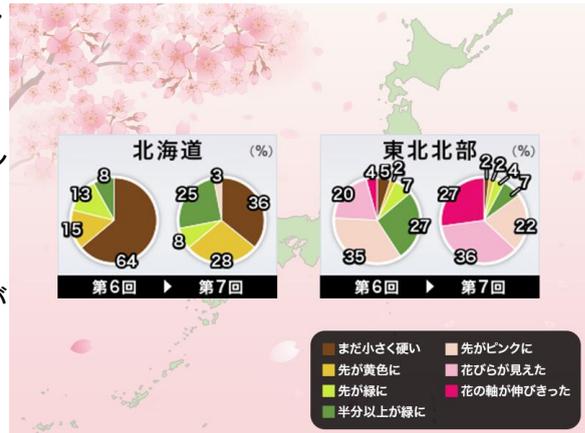
先週から今週にかけて続々と開花した東北北部の桜は、徐々に見頃や満開を迎えています。今週半ばと週末には寒の戻りが予想されているため、来週中頃までは見頃の桜が楽しめそうです。

＜前回(4月7日)発表の桜開花予想との相違点＞

「全国つぼみ調査」などの結果から、道東と道北で開花予想日を1～2日早めたところがあります。

＜「全国つぼみ調査」による全国の桜の生長状況＞

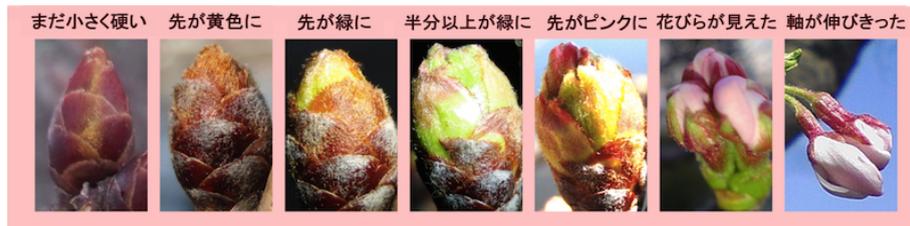
4月9日～4月11日に実施した全国260本(うちソメイヨシノ93本)の「全国つぼみ調査」(※)の結果、東北北部や北海道ではつぼみの生長が例年と比べて非常に早いスピードで進んでいることがわかりました。前回(4月2日～4月4日)の調査と比べてみると、東北北部では「先がピンクに」以上のつぼみが85%まで増え、ほとんどのつぼみが開花目前です。北海道では「先が黄色に」以上のつぼみが36%から64%に増えました。「先がピンクに」変化したつぼみも現れ始め、いよいよ北海道にも開花の足音が迫ってきています。



全国の桜の生長状況

※「全国つぼみ調査」について

ウェザーニュースでは、全国の桜の生長状況を調べるため、毎週金曜日～日曜日に、全国のウェザーニュースのユーザーと共に「全国つぼみ調査」を実施しています。本調査では、つぼみの生長を7段階(“まだ小さく硬い”“先が黄色に”“先が緑に”“半分以上が緑に”“先がピンクに”“花びらが見えた”“花の軸が伸びきった”)で写真と共に報告していただきます。つぼみの現在の状態を細かく把握することで、より高い精度で開花日を予想できるようになります。本調査結果を加味した最新の開花予想は、翌週水曜日に発表します。



つぼみの生長ランク

◇参考:桜の開花時期について

本プレスリリースでは、開花について以下のように定義しています。

平年: 1981年～2010年の平均値

- 非常に早い : 基準より7日以上早い
- 早い : 基準より5～6日早い
- やや早い : 基準より3～4日早い
- 並 : 基準との差が2日以内
- やや遅い : 基準より3～4日遅い
- 遅い : 基準より5～6日遅い
- 非常に遅い : 基準より7日以上遅い

◇参考:桜開花予想の定義

開花日: 標本木で5～6輪以上の花が咲いた状態となった最初の日

施設内の桜の木(複数)の開花がピークを迎える日

満開日: 標本木で約80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日

施設内の桜の木(複数)の満開がピークを迎える日

※気象庁の観測基準と同じです。

※独自の取材により、施設管理者などの判断を基準としています。

◆各都市の開花予想日 ソメイヨシノ標本木(※はエゾヤマザクラ)

エリア	都市	開花予想日	満開予想日	昨年開花日	平年開花日	昨年満開日	平年満開日
北海道	札幌	4/21	4/25	4/30	5/3	5/2	5/7
	稚内(※)	5/5	5/7	5/10	5/14	5/12	5/17
	旭川(※)	4/28	4/30	5/3	5/5	5/4	5/7
	網走(※)	4/30	5/2	5/7	5/11	5/9	5/14
	釧路(※)	5/8	5/11	5/10	5/17	5/13	5/20
	帯広(※)	4/26	4/28	5/2	5/4	5/3	5/7
	室蘭	4/26	4/30	5/1	5/6	5/5	5/11
	函館	4/20	4/23	4/26	4/30	5/1	5/4
東北	青森	4/13(開花)	4/18	4/17	4/24	4/21	4/29
	秋田	4/4(開花)	4/7(満開)	4/8	4/18	4/15	4/22
	盛岡	4/9(開花)	4/13(満開)	4/14	4/21	4/20	4/25
	仙台	3/28(開花)	3/31(満開)	3/28	4/11	4/3	4/16
	山形	4/2(開花)	4/5(満開)	4/3	4/15	4/9	4/19
	福島	3/25(開花)	3/29(満開)	3/28	4/9	4/1	4/13

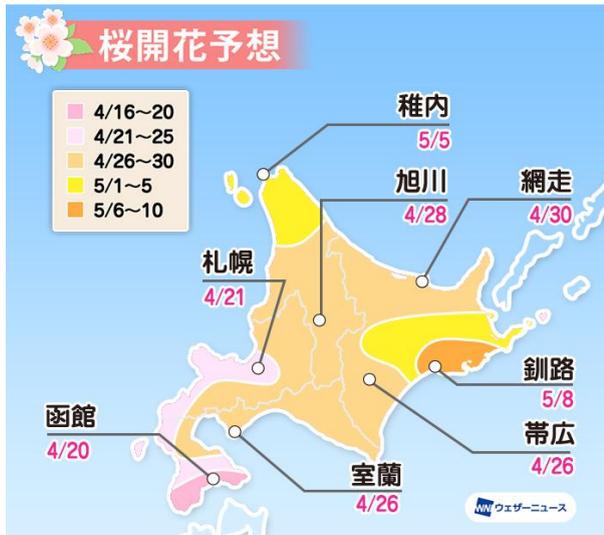
◆名所の開花予想日

エリア	都道府県	スポット名	開花予想日	満開予想日	昨年開花日	昨年満開日
北海道	北海道	五稜郭公園	4/21	4/24	-	-
		二十間道路桜並木	4/27	4/30	-	-
東北	青森	弘前公園	4/14	4/19	-	-
	秋田	桧木内川堤のソメイヨシノ	4/14	4/17	-	-
	岩手	北上展勝地	4/6(開花)	4/14	4/9	-
	山形	霞城公園	4/2(開花)	4/8(満開)	4/2	-
	福島	開成山公園	3/29(開花)	4/2(満開)	3/31	4/6

※上記の表は、全国900か所の名所から都道府県ごとに1か所(北海道は2か所)をピックアップしています。

※「-」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開花・満開発表がなかった地点

◆各エリアの桜開花予想



いよいよ来週、桜前線が上陸！札幌は21日開花予想

北海道は平年より非常に早い開花となる予想です。「全国つぼみ調査」では「先が黄色に」以上に変化が進んだつぼみが先週よりも大きく増えて、「先がピンクに」変化したつぼみも現れ始めました。この一週間で、つぼみの生長が大きく進んだことがわかります。

この先、天気は周期的に変化して一時的な寒の戻りがあるものの、下旬ほど晴れる日が増えます。5月にかけては平年より気温が高くなる予想で、開花の時期は昨年並から非常に早くなりそうです。

桜前線はいよいよ来週、津軽海峡を渡ります。函館は4月20日に、札幌は21日に開花し、開花から数日後には満開を迎える予想です。その後、5月上旬にかけて道北や道東へと開花エリアが広がり、釧路は5月8日に開花して、今年の桜の開花は終盤へと向かいます。



福島県会津若松市・4月10日
撮影:「のぞみ」さん

北部は開花・満開ラッシュ！南部は見頃終盤

東北の桜は3月25日に福島から開花がスタートし、先週9日に盛岡で、13日に青森でも開花を迎えました。東北では開花発表のあったすべての地点で観測史上最も早い開花を記録しています。

東北南部の桜はいよいよ見頃終盤です。今週は低気圧や前線が度々通過するため、雨が桜の花びらを流してしまいそうです。

盛岡や青森など、開花を迎えたばかりのエリアや、これから開花を迎えるところでは、今週が開花・満開ラッシュとなりそうです。この先、天気は周期的に変化して雨や一時的な寒の戻りがあるものの、晴れる日は気温が上がり、桜が一気に咲き揃いそうです。

弘前公園(青森県)では14日に開花、19日には満開を迎える予想です。